

番号	件名	主管部課
1	<a href="#"><u>「第12次宇都宮市交通安全計画」について</u></a>	[市民まちづくり部] 生活安心課
2	<a href="#"><u>「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画（後期計画）」について</u></a>	[建設部] 道路建設課
3	<a href="#"><u>「女性活躍プラットフォーム」について</u></a>	[総合政策部] 女性活躍推進課
4	<a href="#"><u>東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備導入に係る事業者の公募について</u></a>	[環境部] 環境創造課 カーボンニュートラル推進室
5	<a href="#"><u>「第12回スポGOMI大会in鬼怒川」の開催について</u></a>	[建設部] 河川課
6	<a href="#"><u>中央図書館開館45周年記念事業について</u></a>	[教育委員会] 中央図書館
7	<a href="#"><u>「FIBA 3x3ワールドツアー宇都宮オープナー2026」の開催結果概要について</u></a>	[魅力創造部] スポーツ都市推進課

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。  
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)

# 「第12次宇都宮市交通安全計画」について

市民まちづくり部 生活安心課

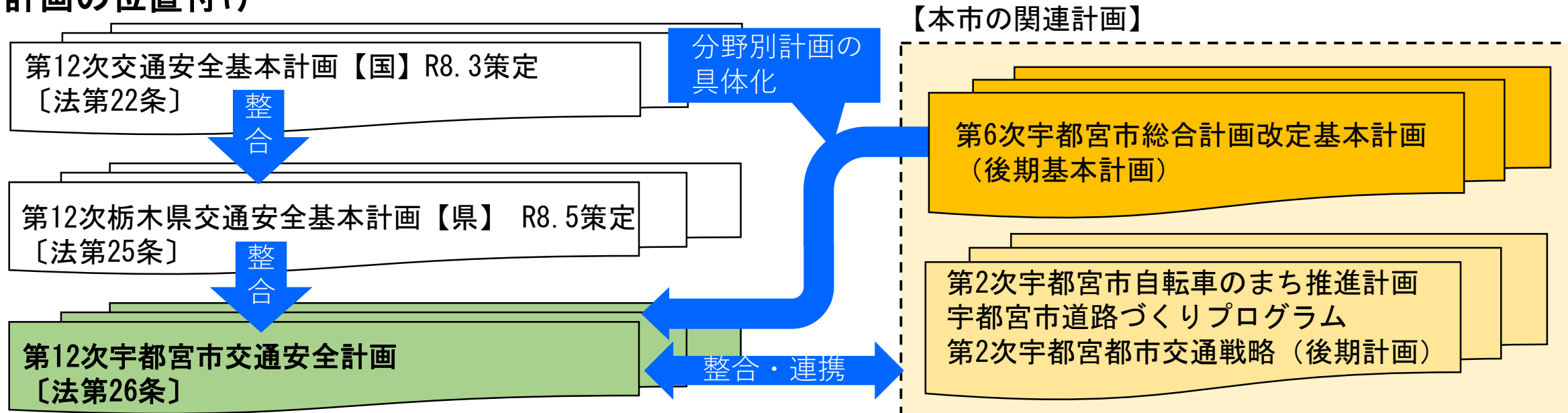
## 『交通事故のない社会』を目指して

～本市の交通安全施策の大綱である「第12次宇都宮市交通安全計画」を策定～

交通安全対策基本法に基づき、人命尊重の理念のもとに「交通事故のない社会」の実現に向けて、超高齢社会の進行などの社会情勢や、ライトラインをはじめとする公共交通ネットワークの充実、自転車のまち宇都宮の推進、都心部のウォーカブルなまちづくりなど、交通環境の変化に応じた交通安全対策を推進するため、新たな計画を策定しました。

歩行者の安全な通行や、運転に不安を抱える高齢運転者への交通安全対策、NCCの推進など本市の目指すまちの姿を踏まえた交通安全対策などに重点的に取り組んでまいります。

### 1 計画の位置付け



## 2 計画の特徴

### (1) 歩行者の安全な通行に向けた交通安全対策の推進

本市においては、交通事故の死者における歩行者の割合が高いことなどを踏まえ、「重点的に安全を確保すべきターゲット」に本計画から新たに「歩行者」を加え、歩行者自身の安全行動を促す啓発や、自動車の運転者等に対する歩行者保護意識の啓発、生活道路の安全性向上に係る事業などにより歩行者の安全確保を推進する。

#### 〔主な事業〕

- ・ **【新規】** 商業施設や鉄道事業者等と連携した歩きスマホ防止の啓発の実施
- ・ **【新規】** 走行データ等を活用した調査分析及びゾーン30プラス等生活道路における交通安全対策の実施
- ・ 「ずっと止まれる栃木県」の推進など、関係機関と連携した歩行者保護意識の啓発の実施

### (2) 運転に不安を抱える高齢運転者への交通安全対策の推進

超高齢社会が進行する中、高齢運転者が第1当事者※となる死亡・重傷事故が増加傾向にあることから、高齢者の交通事故防止を図るため、運転に不安を抱える高齢者に、自家用車に替わる移動手段の利用転換を促すなど、高齢運転者の運転免許証の自主返納促進に係る事業を推進する。

#### 〔主な事業〕

- ・ **【新規】** 高齢者運転免許証自主返納促進事業の実施
- ・ **【新規】** 電動アシスト付自転車の利用体験会の実施

※ 第1当事者：交通事故の当事者のうち、当該交通事故における過失が最も重い者をいう。

## (3) NCCの推進など本市の目指すまちの姿を踏まえた交通安全対策の推進

誰もが快適に移動できる階層性のある公共交通ネットワークの整備や、自転車のまち宇都宮の推進、都心部のウォーカブルなまちづくりなど、本市の目指すまちの姿を踏まえた交通安全対策を推進する。

### 〔主な事業〕

- ・ **【新規】** 都心部における官民協働による人中心の居心地の良い街路空間の形成
- ・ **【新規】** 市公式SNS等を活用した自転車利用者への交通ルールや法改正等の効果的な啓発の実施
- ・ 自転車通行空間の整備や維持・修繕
- ・ ライトラインの交通ルールの周知

## 3 計画期間

令和8年度から令和12年度（5年間）

## 4 計画の目標指標

指標名	現状値 (R7)	目標値 (R12) ※R12年(1年間)の集計値
<b>交通事故死者数</b> 交通事故の発生から24時間以内に死亡した者の数	3人	3人以下
<b>交通事故重傷者</b> 交通事故により受傷し全治1か月以上（30日）と診断された者の数	137人	80人以下
<b>交通事故発生件数</b> 人身事故の発生件数	1,150件	840件以下

## 【参考】重点的に安全を確保すべきターゲットにおける成果指標

重点ターゲット	指標名	現状値 (R7)	目標値 (R12) ※R12年(1年間)の集計値
子どもや高校生	子どもが関係する交通事故発生件数	87件	55件以下
	高校生が関係する交通事故発生件数	108件	60件以下
高齢者	高齢者が関係する交通事故発生件数	410件	300件以下
歩行者	歩行者が関係する交通事故発生件数	143件	95件以下
自転車利用者	自転車関係する交通事故発生件数	365件	270件以下

# 「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画 (後期計画)」について

建設部 道路建設課

## 誰もが健康で便利に楽しめる「自転車のまち宇都宮」の実現を目指して ～「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画（後期計画）」を策定～

ウォーカブルなまちづくりの推進や、自転車交通違反への「青切符」の適用など、自転車を取り巻く環境の変化や前期計画（令和3～7年度）の施策の進捗状況を踏まえて中間見直しを行うことで、「自転車のまち宇都宮」の推進に向けてより一層の事業展開を図るために、「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画（後期計画）」を策定しました。

### 1 計画の特徴

#### (1) 新たな将来像の設定

NCCの更なる推進に向けて、ウォーカブルなまちづくりの推進や公共交通ネットワークの充実など、まちと暮らしが大きく変わる転換期を迎える中、まちづくりの進展と連携した自転車施策・事業の充実を図り、歩く・乗る・集うが調和した誰もが健康で便利に楽しめる「自転車のまち宇都宮」を実現するため、新たな将来像を設定

#### ～自転車で人と公共交通とまちをつなげる～

NCCの更なる推進とみらいへ向けた自転車の輪を広げ、誰もが健康で便利に楽しめる「自転車のまち宇都宮」を実現



## (2) 将来像の実現に向けた基本目標の設定

国や県、市の動向などの自転車を取り巻く環境変化や前期計画の進捗状況などを踏まえた課題の解決に向け、自転車施策・事業の更なる充実を図るため、3つの柱に新たな基本目標を設定

基礎づくり

**目標**：歩行者・自転車が安全・快適に移動できる機能的で質の高い通行環境の実現

- 《主な事業》
- ・ 自転車通行空間等の新設整備【**拡充**】**重点**
  - ・ 既整備路線における質の高い自転車通行空間の再整備【**新規**】**重点**

**目標**：公共交通と連携し公共交通ネットワークを補完する利便性の高い自転車利用環境の形成

- 《主な事業》
- ・ ライトライン停留場付近の駐輪場環境の向上【**継続**】**重点**
  - ・ シェアリングモビリティの普及促進【**継続**】

意識向上

**目標**：歩行者・自転車利用者・自動車運転者それぞれの安全意識の高揚

- 《主な事業》
- ・ 学校やプロスポーツチーム、民間企業等と連携した交通安全教室の開催【**継続**】**重点**
  - ・ 市公式SNS等を活用した自転車利用者への効果的な啓発の実施【**新規**】

**目標**：自転車の日常利用促進による脱炭素化と健康増進

- 《主な事業》
- ・ 企業等と連携した自転車通勤の促進【**継続**】**重点**

自転車の輪

**目標**：自転車と地域資源の連携活用による自転車を楽しむ多様な機会の提供

- 《主な事業》
- ・ 宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース等の開催【**継続**】**重点**
  - ・ 多様なサイクルレース・イベントの誘致・開催【**拡充**】

**目標**：プロモーションの推進強化と自転車の輪の形成

- 《主な事業》
- ・ プロスポーツや多様なメディアを活用した情報発信【**拡充**】**重点**
  - ・ 民間企業等と連携した自転車のまち宇都宮の周知啓発【**新規**】

## (3) 環境変化を踏まえたハード・ソフト対策の強化

基盤づくり

意識向上

まちと暮らしが大きく変わる2030年代に向け、人中心の移動体系の構築を促進するため、誰にとっても安全で快適な通行空間整備とルール遵守等による交通安全の確保のハード・ソフト両面から取り組む。

### 【取り巻く環境の変遷】



- ライトライン開業
- バス路線再編 etc.



- ウォーカブルなまちづくり
- 改正道路交通法 etc.



- ライトライン駅西側延伸 etc.

自転車の移動手段としての役割が増加

基盤づくり, 意識向上, 機会づくりの3本柱のもと、まちづくりと一体となった「自転車のまち宇都宮」を推進

第2次自転車のまち推進計画  
(前期計画)

前期計画の取組をブラッシュアップ

### 【後期計画において強化する部分】

**目標** ▶ 歩行者・自転車が安全・快適に移動できる機能的で質の高い通行環境の実現

**目標** ▶ 歩行者・自転車利用者・自動車運転者それぞれの安全意識の高揚

第2次自転車のまち推進計画  
(後期計画)

2030年代に向けた  
基盤づくり

- ・ 徒歩や公共交通と並ぶ重要な交通手段の1つとして確立
- ・ ウォーカブルなまちづくりやライトライン駅西側延伸などの本市まちづくりの効果を最大限高める

2030年代の  
自転車の役割

2030年  
まちと暮らしが大きく変わる転換期

## (4) 「自転車のまち宇都宮」の市内外への発信強化 **機会づくり**

本市で開催される国際大会「宇都宮ジャパンカップサイクルロードレース」や令和8年3月に開園したBMXパークを有する「アークタウン宇都宮」、さらに今後整備予定の北西部地域体育施設のBMXレースダートコースなど、多様な自転車競技を楽しめる環境が整っていることを強みとして、関係各課等と連携しながら、体験型のサイクリイベントの実施や戦略的かつ継続的なPRに取り組み「自転車のまち宇都宮」を市内外に発信していく。

### 【後期計画において強化する部分】

#### 目標

- ▶ 自転車と地域資源の連携活用による自転車を楽しむ多様な機会の提供
- ▶ プロモーションの推進強化と自転車の輪の形成



宇都宮ジャパンカップ  
サイクルロードレース



北西部地域体育施設  
(BMXレースダートコース)



宇都宮シクロクロス



宇都宮競輪場



宇都宮ジャパンカップ  
クリテリウム



アークタウン宇都宮  
(BMXパーク)

# 「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画（後期計画）」について



## 2 計画期間

令和8年度から令和12年度まで（5年間）

## 3 目標指標

○：アウトプット指標 ●：アウトカム指標

全体	指標	基準値 (R7)	【新】目標値
		総合的に宇都宮市は「自転車のまち」だと思う割合	19.4%
柱	指標	基準値 (R7)	【新】目標値 (R12)
基盤づくり	○自転車通行空間の整備延長（総延長）	93.1 km	123.3 km
	●自転車通行空間整備の市民満足度	20.0%	36%
	○交通結節点（鉄道駅，ライトライン停留場，バス停等）の駐輪場整備箇所数	72箇所	85箇所
	●駐輪場整備の市民満足度	26.2%	37%
意識向上	○体験型の自転車安全利用教室の開催数	119回/年	150回/年
	●自転車事故発生件数	365件/年	270件/年
	○出前講座「自転車通勤のススメ」の開催回数	0回/年	12回/年
	●通勤目的の自転車分担率 ※通勤時に自転車を利用している人の割合	12%	20%
機会づくり	○体験型サイクルイベント開催数	29回/年	30回/年
	●体験型サイクルイベント参加者数	4,737人/年	5,000人/年
	○市の取組に関する情報発信・周知啓発回数	408件/年	590件/年
	●「自転車のまち」のPRへの市民満足度	16.5%	30%

# 「女性活躍プラットフォーム」について

総合政策部 女性活躍推進課

## あらゆる分野での女性活躍やネットワークづくりを支援する 「女性活躍プラットフォーム（愛称：ミヤパレット）」が始動します！

本プラットフォームでは、今後、女性活躍の機運醸成及び具体的な行動変容を促すため、職域、地域、教育、家庭の分野に係る様々な講座やセミナーを展開していきます。

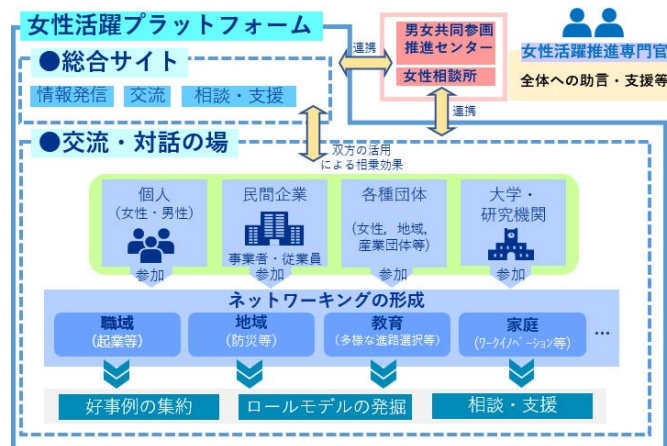
また、個人、企業、教育機関、団体等が分野を超えて交流し、新たな連携、さらには協働・共創に繋がられるよう、分野別又は分野横断的なネットワーキングイベントを開催するほか、就労やキャリア、起業など女性の挑戦や、一歩踏み出したい気持ちを後押しする「女性活躍応援相談窓口（LINE相談）」を開設するなど、多角的に女性の活躍を推進してまいります。

7月10日には、女性活躍推進専門官による基調講演やトークセッション、参加者同士のグループトークを含むキックオフイベントを実施しますので、ぜひご参加ください。

プラットフォーム 愛称

ミヤパレット

プラットフォーム ロゴマーク



## 1 女性活躍プラットフォームの事業内容について

### (1) 主な事業内容

#### 各種講座やセミナー等の実施

女性活躍の機運醸成及び具体的な行動変容を促すため、職域、地域、教育、家庭の分野に係る様々な講座やセミナー等を開催する。

#### ネットワーキングイベント（交流会）の開催

個人、企業、教育機関、団体等が分野を超えて交流し、新たな連携さらには協働・共創に繋がられるよう、分野別又は分野横断的なネットワーキングイベントを開催する。

##### 「分野別ネットワーキングイベント」

職域、地域、教育、家庭の各分野の講座やセミナーにおいて、同じ分野に関心を持つ参加者同士が交流することで、課題や取組、今後の連携について情報交換を行う。

##### 「分野横断型ネットワーキングイベント」

異なる立場や分野の人が出会い、一つの分野だけでは見えにくい課題や可能性を共有する。

例：職域×教育 など

#### 相談・支援の実施

女性活躍に係る課題（就労、キャリア、起業など）への挑戦や、一步踏み出したい気持ちを後押しするために「オンライン」および「対面」で対応する。

## ア 各種講座やセミナー等について

### 職域分野

#### ●中小企業における女性活躍促進事業

女性活躍や男性の家庭参画に向けたセミナーや交流会を通じて、女性をはじめ誰もが個性と能力を発揮し、活躍できる、働きやすい職場環境づくりを促進する。

- ・ 出前啓発セミナー 参加企業同士による、課題や好事例を共有するためのグループトークを実施
- ・ 社会保険労務士コンサルタントに相談できるワークショップ交流会
- ・ 女性活躍に関する社会保険労務士コンサルタント派遣

#### ●女性の健康サポート事業

・ ライフステージに応じた女性特有の健康課題について理解を深め、女性活躍に向けた環境の改善を図るためのフェムテックイベントの開催により、ウェルビーイングや生産性の向上、様々な分野で活躍する人材の育成を図る。

・ 若い世代を対象とした生理痛体験を通じ、男女の身体的性差への理解を深め、共に生涯を通じて健康を享受できるよう、女性特有の健康課題への理解促進を図る。

- ・ フェムテックイベント 様々な立場の参加者がつながり、意見や好事例を共有するための「分野横断型ネットワーキングイベント」を開催
- ・ 生理痛体験セミナー

#### ●女性起業チャレンジ支援事業（女性対象）

「家事や育児と両立しながら起業を目指す」、「趣味を起業につなげたい」といった女性に対し、段階に応じた講座や実践の場を提供するとともに、講座受講者同士のネットワークづくりを後押しすることで不安を軽減しながら自己実現や収入獲得を支援する。

- ・ プチ起業体験講座 参加者同士や先輩起業家とのネットワーク形成のためのランチ交流会を定期的実施
- ・ 中間層（プチ起業等の経験者、収益や活動規模を拡大させたい方等）対象講座

### 地域分野

#### ●女性視点による防災・災害対応力強化事業

災害時におけるマイタイムライン作成などを通じて、女性特有のニーズを踏まえた避難行動を促し、災害対応力と地域防災力の向上を図る。

- ・ 女性視点の防災学習・ワークショップの開催 参加者同士による、情報共有のためのグループトークを実施

### 教育分野

#### ●理工系分野をはじめとする多様な進路選択支援プロジェクト

女性のキャリアパスの多様化や経済的自立を図るため、理工系分野への進学・就職に係るジェンダーバイアスの解消と、多様な進路選択に向けた意識醸成に取り組む。

- ・ 未就学児～小学校低学年向け講座 参加生徒同士による、進路に関する情報共有のための交流会を実施
- ・ 小学校中・高学年向け職業体験・見学ツアー
- ・ 中学・高校生向け理工系キャリア教育イベント
- ・ 小学校高学年～高校生向け出前講座

### 家庭分野

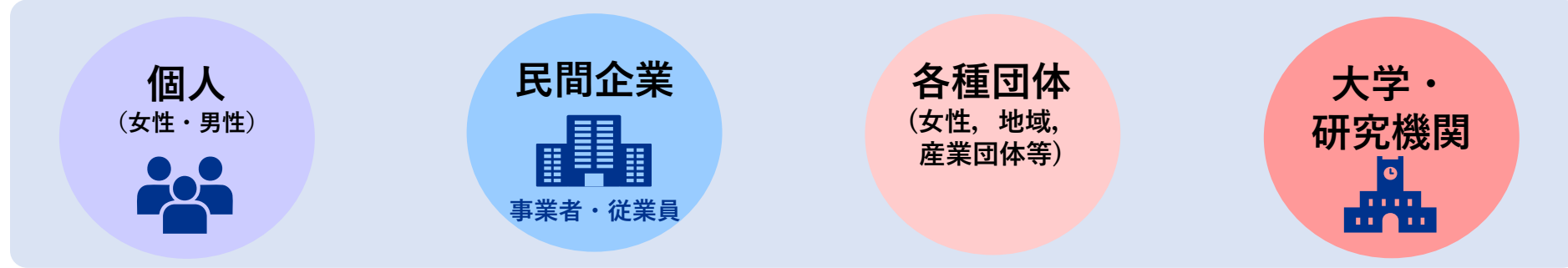
#### ●男性の家庭参画促進講座

男性の家庭参画を促進するため、幼い子を持つ父親のみならず、将来父親となる独身男性も対象とした講座を開催する。

参加者同士による、家事・育児の悩みや工夫を共有するための交流会を実施

【ネットワーキングイベント】  
各分野の講座やセミナー等のあらゆる場面で参加者同士の  
ネットワークづくりを後押しする機会を創出

## イ 女性活躍プラットフォームへの参加イメージ



### コーディネーター (全体の統括)

#### 役割

- ・各種事業の進行管理
- ・関係機関との調整
- ・分野同士の掛け合わせによる新たなコミュニティの創出

#### 人物像

職域をはじめ, 幅広い分野に対する知見を有する人材

参加

### コミュニティマネージャー (各分野ごとに配置)

#### 役割

- ・各種講座・セミナー等の進行補助
- ・参加者同士のつながりづくりの支援

#### 人物像

分野に対する知見やネットワークを有する人材

コーディネーター

コミュニティマネージャー

### 職域分野

(起業等)

- ・中小企業における女性活躍促進事業
- ・女性の健康サポート事業
- ・女性起業チャレンジ支援事業

コミュニティマネージャー

### 地域分野

(防災等)

- ・女性視点による防災・災害  
対応力強化事業

コミュニティマネージャー

### 教育分野

(多様な進路選択等)

- ・理工系分野をはじめとする  
多様な進路選択支援プロジェクト

コミュニティマネージャー

### 家庭分野

(ワークイノベーション等)

- ・男性の家庭参画促進講座

ネットワークの形成

好事例の集約

ロールモデルの発掘

相談・支援

## (2) 相談・支援機能

- これまでの「家族・友人やパートナーとの関係，経済的困難など，女性の抱える日常の不安や悩みに寄り添う相談」〔女性相談業務〕に加え，新たに，女性活躍に係る課題（就労，キャリア，起業など）への挑戦や，一步踏み出したい気持ちを後押しする「女性活躍応援相談窓口」〔女性活躍プラットフォーム事業〕を整備
- 相談内容に応じた講座の案内，コミュニティマネージャーや市の関係窓口・関係機関等と連携した適切なサポートにつなげていくほか，必要に応じて対面相談を実施

### 女性のためのLINE相談（市公式LINE）

新規

女性活躍プラットフォーム

#### 女性活躍応援相談窓口

##### 【開設日時】

毎週火曜日 13:00～17:00

毎週土曜日 13:00～17:00

⇒相談内容により，必要に応じて対面相談へつなぎます

（事前予約制 毎週火曜日～土曜日 10:00～16:00）

##### 【相談受付内容】

女性活躍に係る課題（就労，キャリア，起業，地域活動）などに関する相談

※相談内容に応じた講座や適切な窓口の案内を実施するほか，必要に応じてコミュニティマネージャーとの対面相談につなぎます

継続

#### 女性相談所

##### 【開設日時】

毎週日曜日 18:00～22:00

毎週月曜日 18:00～22:00

##### 【相談受付内容】

夫婦・パートナー関係，子育て，家庭，人間関係，経済的困難などに関する日常の不安や悩み

※女性相談支援員による電話・対面相談もあります

## ● オンライン相談方法

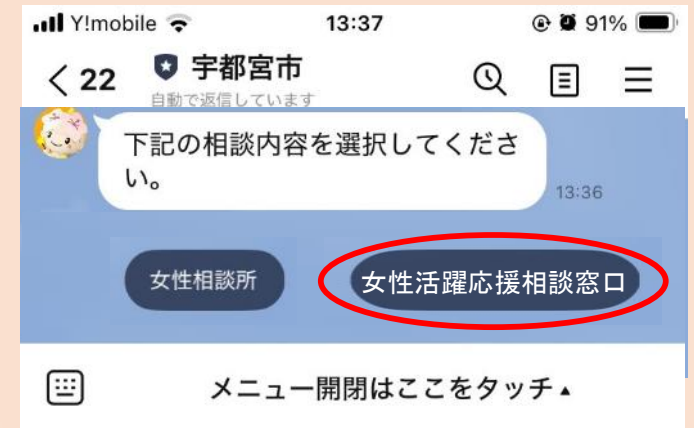
①宇都宮市公式LINE  
「教えてミヤリー」を  
友だち追加



②画面下のトップメニュー  
より「相談」をタップ




③「女性活躍応援相談窓口」  
をタップして、相談を開始



## 2 愛称・ロゴマークの決定について

本市事業「女性のデジタルスキル習得・就労支援事業」の受講者からの応募作品各3案に対し、女性活躍推進に積極的に取り組む企業・団体等による投票を実施し、決定した。

愛称	作品の説明, 作品に込めた想い
<h1>ミヤパレット</h1>	<p>宇都宮の「宮（ミヤ）」と、多様な選択肢を意味する「パレット」を掛け合わせました。</p> <p>この街で暮らす女性たちが、ライフステージに合わせて自分らしい働き方（＝自分の色）を自由に見つけ、人生を彩っていける場所になってほしいという願いを込めています。</p> <p>「ミヤパレ」と気軽に呼んでもらえるような親しみやすさと、一歩踏み出す女性たちを温かく応援する優しさが詰まった、市民に長く愛される愛称を目指しました。</p>
ロゴマーク	作品の説明, 作品に込めた想い
	<p>「つながりと成長の花」をイメージし、色とりどりの花びらが重なり、手を取り合う女性のシルエットを描いたデザインです。</p> <p>多様な個性が連携する「つながり・共創」と、共に「成長（開花）」していく姿を表現しました。</p> <p>宇都宮のあらゆる分野で女性たちが温かくつながりつつ、それぞれが自分らしく輝く未来への希望と願いを込めています。</p> <p>親しみやすさと品格を両立し、名刺等の小さなサイズでも想いが伝わる視認性を確保しました。</p>

## 3 キックオフイベントについて（市制130周年記念イベントとして実施） ※別紙参照

- (1) 開催日時 7月10日（金）13：30～16：00
- (2) 会場 宇都宮市男女共同参画推進センター「アコール」大集会室
- (3) 対象 女性の参画・活躍に関心のある企業・団体，教育機関，市民 等
- (4) 参加費 無料
- (5) 定員 80名

※ 募集期間は6月17日（水）～7月3日（金），応募者多数の場合は抽選

- (6) 応募方法 指定の申込フォーム（栃木リビング新聞社HP内）から応募

- (7) 内容

ア 「女性活躍プラットフォーム」の愛称・ロゴマークの発表

イ 宇都宮市女性活躍推進専門官（斎藤悦子専門官，川面充子専門官）による基調講話およびトークセッション

- ・ 基調講話テーマ：「ネットワーキングやプラットフォーム（交流・対話の場）の大切さ」
- ・ トークセッションテーマ：「このプラットフォームをともに作っていくために」

ウ 分野横断型ネットワーキングイベント（グループトーク及び交流会）

テーマ：「女性が力を発揮しやすい環境とは何か」

「企業・地域・教育・団体の立場でできることは何か」

「今後、プラットフォームに期待することは何か」 等



# 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備 導入に係る事業者の公募について

環境部 環境創造課 カーボンニュートラル推進室

## 東横田清掃工場跡地を活用し、太陽光発電設備を導入します！

本市におきましては、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進しているところであり、この度、東横田清掃工場跡地を活用して、太陽光発電設備を導入する事業者の公募を開始します。設置予定の太陽光発電設備容量（3,500kWを想定）は中核市トップクラス※であり、発電した電力は市有施設等に供給することで、「再生可能エネルギーの地産地消」を実現してまいります。

※市有地（単一区画）を活用した太陽光発電設備容量

### 1 東横田清掃工場跡地の概要

- (1) 所在地  
宇都宮市東横田町136番地外
- (2) 面積  
約39,000㎡
- (3) 現況  
更地（令和7年5月に解体工事終了）



▲東横田清掃工場跡地周辺  
航空写真



▲現況写真  
（北西の角から撮影）

# 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備導入に係る事業者の公募について

## 2 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備の導入方法

### (1) 方式

市が土地を有償で貸し付け，民設民営による設備導入・維持管理  
 ※市の初期費用及び維持管理費用ゼロ

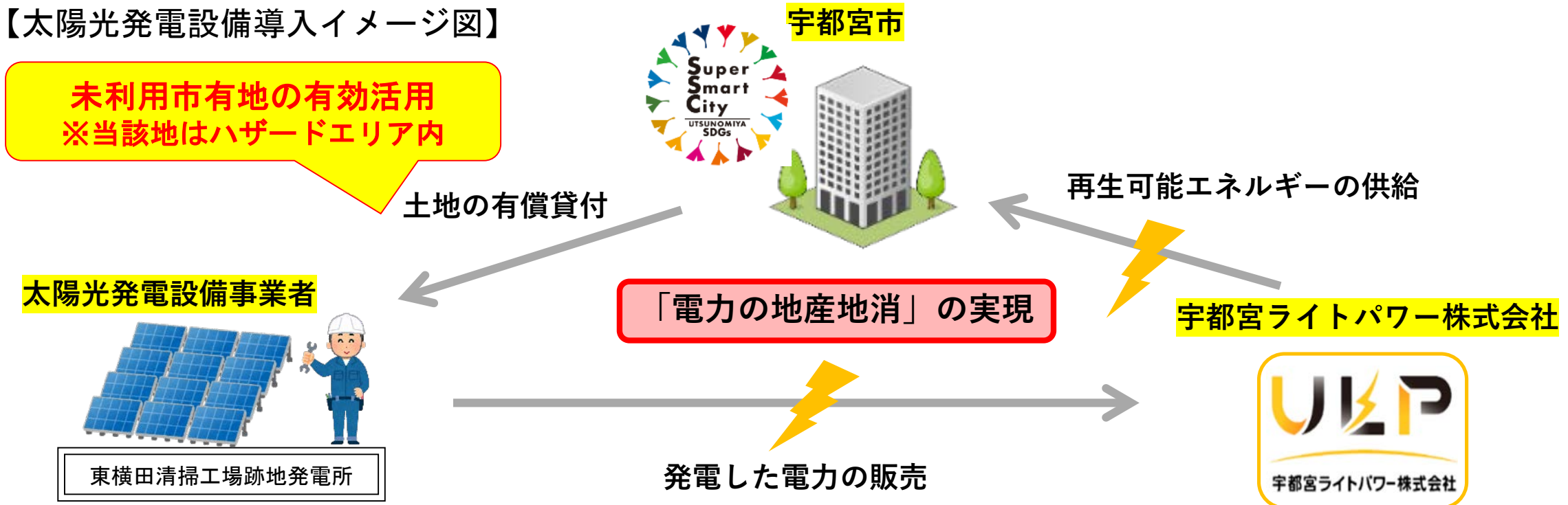
### (2) 発電容量

3, 500kW (想定)

### (3) 電力の取扱い

宇都宮ライトパワー株式会社が，発電した電力の全量を買取り，市有施設等へ供給

【太陽光発電設備導入イメージ図】



# 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備導入に係る事業者の公募について

## 3 公募内容

### (1) 事業地

東横田清掃工場跡地（宇都宮市東横田町136番地外）

### (2) 事業期間

約20年間

### (3) 事業内容

東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備の導入及び維持管理等

### (4) 選定方式

公募型プロポーザル方式

### (5) 主な審査項目

以下審査項目から総合的に評価

- ・ 地域要件（市内に本社，支店又は営業所を有するか）
- ・ 経営の安定性
- ・ 設備の導入，維持管理及び運営方法
- ・ 売電価格 など

※ 詳細な条件など，要項は令和8年7月中の公募開始時にあわせて市ホームページに公表予定です。

# 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備導入に係る事業者の公募について

## 4 東横田清掃工場跡地への太陽光発電設備導入による効果

ライトラインの年間消費電力量に相当

- 再生可能エネルギーの**電力量の確保**（年間3,900,000kWh）
- 再生可能エネルギーの供給により**CO2排出量の削減**（年間約1,700t削減）

約700世帯分の削減  
※ 環境省発表の世帯当たり年間CO2  
排出量（令和5年度）換算

## 5 公募スケジュール

- 7月中 公募開始
- 8月以降 企画提案書の提出  
審査委員会（プレゼンテーション・審査）  
契約候補者選定

# 「第12回スポGOMI大会in鬼怒川」の 開催について

建設部 河川課

## 「第12回スポGOMI大会in鬼怒川」を開催！！ ラグビー「ホンダヒート」と女子ソフトボール「リヴェルタ」の選手も参加！

本市では、河川愛護意識の醸成を図ることを目的に「鬼怒川・小貝川クリーン大作戦」の一環として、「スポGOMI」を開催しています。

12回目の開催となる今回の大会は、本田技研工業株式会社と共催し、「スポGOMI」だけでなく、本市に活動拠点を移転するラグビーチーム「ホンダヒート」や女子ソフトボールチーム「リヴェルタ」の選手達とのスポーツレクリエーションや、ドリンク片手に乾杯する「水辺で乾杯 ミズベリング」も開催しますので、ぜひこの機会に参加してみませんか？

### 1 「スポGOMI」とは

制限時間内に決められたエリア内でごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競い合う日本生まれのスポーツです。

ルールも簡単で、子どもから大人まで誰でも気軽に参加でき、楽しみながら街をきれいにすることができます。



作業風景▶



◀前回の様子

# 「第12回スポGOMI大会in鬼怒川」の開催について

## 2 イベント概要

(1) 日時 7月4日(土) 9:00~12:00 (8:30~受付)  
※小雨決行

(2) 場所 宇都宮市石井緑地野球場

(3) 主催 本田技研工業株式会社, 宇都宮市  
協力: 日本財団スポGOMI連盟  
後援: 宇都宮市河川愛護会

(4) 内容 「スポGOMI大会」, ミズベリング「水辺で乾杯」(飲み物を提供します。)  
スポーツレクリエーション: ホンダヒート(ラグビー)  
ホンダリヴェルタ(女子ソフトボール)

上位入賞チームには  
賞品をプレゼント!



▲ミズベリング

## 3 応募について

(1) 対象 市内に在住, 通勤・通学している方  
1チーム3~5名(先着100名)  
※小学生以下は保護者同伴

(2) 参加費 無料

(3) 申込方法 電子申請システムから申込  
※7月3日(金)まで  
申し込みはこちら



▲プロスポーツチームによるスポーツレクリエーションの様子 29

# 中央図書館 開館45周年記念事業について

教育委員会 中央図書館

# 中央図書館開館45周年記念事業について

## 中央図書館は昭和56年7月7日に開館してから、 開館45周年を迎えます！

開館45周年の節目を捉え、市制130周年記念事業と連携しながら、中央図書館のこれまでの歩みを振り返るとともに、市民の皆さんが楽しみながら中央図書館に親しんでいただけるよう、45周年企画展示や、図書館探検ツアー、スタンプラリーなどの記念事業を実施します。

また、9月26日には、本市出身で、ベストセラー小説「ナカスイ!」「百年厨房」などの著者・村崎なぎこさんによる記念講演会を開催いたしますので、ぜひ中央図書館へお越しください。

中央図書館は、宇都宮市で初めて開館した市立図書館です。以来、多くの方に市立図書館をご利用いただきました！

### 【延貸出人数】

25,814,152人

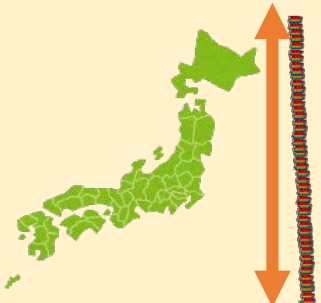
### 【延貸出冊数】

111,562,379冊

(令和8年3月31日現在 ※全市立図書館合計)

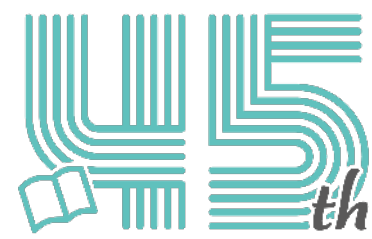


手をつなぐと  
約4万km  
(地球1周分)  
※1人1.5mで換算



本を並べると  
約2,800km  
(日本の長さ)  
※1冊2.5cmで換算

宇都宮市立中央図書館 UTSUNOMIYA CITY CENTRAL LIBRARY



宇都宮市立中央図書館



Anniversary ANNIVERSARY

▲ **開館45周年記念ロゴマーク**  
令和8年度に開催する講座・講演会などで使用し、年間を通して記念事業を盛り上げていきます。

## 1 記念事業について（主なもの）

### (1) 開館45周年記念展示（6月17日（水）～7月8日（水））

中央図書館45年の歴史を、写真や図書館の発行物、これまで講演会等でお招きした方などのサイン色紙やサイン本などから振り返る企画展示

### (2) 開館45周年記念講演会・子どもと子どもの本をつなぐ講座（9月26日（土））

本市出身で、ベストセラー小説「ナカスイ!」「百年厨房」などの著者・村崎なぎこさんによる講演会

### (3) 図書館探検ツアー ～図書館の裏側をのぞいてみよう～（①7月29日（水）②10月下旬）

図書館の書庫など、普段は入ることができないバックヤードを案内する探検ツアー

※ ①は小学生と親子が対象

### (4) 図書館スタンプラリー（10月5日（月）～11月9日（月））

中央図書館にまつわるクイズに挑戦するスタンプラリー

## 2 その他

- ・ その他にも、開館45周年を記念して様々な事業を実施してまいります。
- ・ 最新情報は図書館ホームページからご確認ください。



村崎なぎこ氏

- ・ 昭和46年栃木県宇都宮市生まれ
- ・ 令和3年に『百年厨房』で小学館「第3回おいしい小説大賞」を受賞し、令和4年に同作（小学館）でデビュー
- ・ 『ナカスイ!海なし県の水産高校』（祥伝社 2023年出版）がNHK-FMでラジオドラマ化

▲『ナカスイ! 海なし県の水産高校』（祥伝社）

# 「FIBA 3x3 ワールドツアー 宇都宮オープナー2026」の 開催結果概要について

魅力創造部 スポーツ都市推進課

## FIBA 3x3 ワールドツアー開幕戦「宇都宮オープナー」に82,000人が来場！

FIBA（国際バスケットボール連盟）が主催する2026シーズン「3x3ワールドツアー」の開幕戦「宇都宮オープナー」を4月24日から26日にわたり、宇都宮二荒山神社参道とバンバ市民広場で開催しました。

大会期間中は、「ライトキューブ宇都宮」において国内トップリーグ「3x3.EXE プレミア」女子の開幕戦を同時開催するとともに、「宮みらいライトヒル」においては、小学生を対象とした「3x3 Jr. CUP」の規模を拡大し、初めて全国大会として開催するなど、様々な関連イベントを実施した結果、**過去最高となる来場者82,000人、経済効果等9億2,900万円を記録し、街なかに大きな賑わいを創出しました。**

### 1 大会結果

順位	チーム名	国名	備考
1位	LIMAN (リマン)	セルビア	宇都宮オープナー初優勝
2位	SKYLINERS (スカイライナーズ)	ドイツ	
3位	UB (ウーブ)	セルビア	2022, 2023優勝
12位	UTSUNOMIYA (宇都宮)	日本	



# 「FIBA 3x3 ワールドツアー 宇都宮 オープナー 2026」の 開催結果概要について



## 2 全体の総括

### (1) 各会場での取組内容

日 時	大会会場 (二荒山神社参道・バンバ市民広場)	関連イベント会場 (ライトキューブ宇都宮・宮みらいライトヒル)
4月24日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープニングセレモニー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「The Sports and Smart Cities Forum 2026」</li> <li>・ 「3x3 Fan Fest」 (フリースローチャレンジ, 出場選手との交流事業)</li> <li>・ オープニングセレモニーのパブリックビューイング</li> </ul>
4月25日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワールドツアー予選リーグ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「3x3 Jr. CUP」(予選) (小学生の全国大会, 過去最多の計38チーム出場)</li> <li>・ 「3x3. EXE PREMIER 2026 Round. 1 JAPAN WOMEN' S CONFERENCE」(予選)</li> <li>・ ワールドツアーのパブリックビューイング</li> </ul>
4月26日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワールドツアー決勝トーナメント</li> <li>・ 「3x3 Jr. CUP」(決勝)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「3x3 Jr. CUP」(予選)</li> <li>・ 「3x3. EXE PREMIER 2026 Round. 1 JAPAN WOMEN' S CONFERENCE」(準決勝・決勝)</li> <li>・ ワールドツアーのパブリックビューイング</li> </ul>

## (2) 主な取組内容（詳細は別紙のとおり）

### 《宇都宮ブランドの発信》

- ・ **【新規】** 全国の自治体や企業等を対象としたアーバンスポーツに関する カンファレンスやオプショナルツアーを大会関連のMICEとして開催
- ・ **【新規】** 百人一首普及啓発イベントと連携し、「百人一首のまち宇都宮」のPRを実施

### 《多くの市民が3x3に触れる機会の拡大》

- ・ **【拡大】** 出場選手による 市内小学校での交流事業の実施（実施校 2⇒3校）
- ・ **【拡大】** 市内の子どもたちと出場選手による交流イベントの実施（参加チーム 4⇒5チーム）
- ・ **【拡大】** 小学生対象の 「3x3Jr. CUP」を初めて全国大会として開催（参加数 27⇒38チーム）  
（過去最多）

出場選手による交流事業



子どもたちとの交流イベント



3x3Jr. CUP



カンファレンス



### (3) 環境に配慮した大会運営

今大会から宇都宮ライトパワー株式会社に「ゼロカーボンアクションパートナー」として御協力いただき、環境に配慮した大会運営を目指し、環境負荷軽減に向けた取組を推進

#### ・ リサイクル素材の活用

会場内や街なかに掲出する横断幕や案内パネルなどについて、バイオマス素材などのリサイクル素材を活用



#### ・ 大会開催に伴う温室効果ガスの「カーボン・オフセット」の実施

出場チーム及び選手の移動や大会会場で使用する電気（発電機含む）など、大会開催に伴う温室効果ガスの発生量を実質ゼロにする「カーボン・オフセット（※）」を実施

※ 温室効果ガスの排出量を、他の場所で実現した排出削減・吸収量（クレジット）を購入するなどして相殺（オフセット）すること



▲リサイクル素材を活用した掲出物の例

(4) 開催による効果

(株式会社あしぎん総合研究所 推計)

	2026年	2025年
経済効果等 (①+②)	9億2,900万円	7億9,360万円
①経済波及効果	7億7,020万円	6億4,800万円
②パブリシティ (広告) 効果	1億5,880万円	1億4,560万円
来場者数	82,000人	80,000人
公式YouTube・SNS閲覧数	1,220万回	870万回

【評価】

- 「3x3Jr. CUP」の全国大会としての開催や、全国の3x3関係者等を対象としたカンファレンスやオプショナルツアーの開催など、来訪を促す新たな取組等により来場者数及び経済波及効果が過去最大を記録するとともに、パブリシティ効果についても拡大傾向にあることで、過去最大の経済効果等を獲得することができた。
- ロサンゼルスオリンピックを2年後に控え、競技として「3x3」の魅力が高まる中、前述した新たな取組等も加わり、「3x3のまち宇都宮」への関心が高まったことで、公式YouTube及びSNS閲覧数が昨年より増加し、都市ブランド力の向上を図ることができた。

## 【FIBAからの評価】 FIBAの公式HPより抜粋

- ・ 本大会は、宇都宮における3x3初開催から10周年、そして市制130周年を祝う記念大会となった。世界屈指の開催地として知られる宇都宮は、今年もFIBA 3x3ワールドツアー開幕の舞台として大きな盛り上がりを見せた。

⇒ 開幕戦の開催都市として、主催のFIBA等と連携して今大会を盛大に開催するとともに、「3x3のまち宇都宮」を国内外に発信することができた。

## 【来場者アンケート結果】

- ・ 世界一流のプレーが見られるから満足。
- ・ 大会会場はデザインがかっこよかった。
- ・ 試合だけでなく、イベントも豊富でとても満足。
- ・ プロの試合を間近で観戦できて子供達に良い影響だと思います。
- ・ 地元宇都宮で、世界大会の開幕戦が開催されること、本当に嬉しいです。



⇒ 市民をはじめ、多くの方々に世界トップチームの試合を観戦していただき、地域経済の活性化やシビックプライドの醸成等につながった。